

謹 賀 新 年



才 5 1 号
発 行 佐 呂 間 町 役 場
発行人 佐呂間町長 船木長一郎
編集人 総務課・庶務係
印刷所 佐 呂 間 印 刷 所

「さるま」は町政のいろいろなることを知っていただくために、毎月一回発行し自治会長を通じて全世帯に無料で配付してあります。みなさまからの建設的なご意見や質問は総務課庶務係へお寄せ下さい。

優良乳幼児の表彰

一位は(丹羽 悟)ちゃん
(江田 郁子)

赤ちゃんの健康を守り、発育をより増進せしむるための乳幼児検診が本年も遠軽保健所の協力により十一月初旬町内一斉に行われました。乳幼児の疾病疾患等の早期発見を期すると共に栄養を中心とした育児指導等が保健所長をはじめ、助産婦、保健婦、栄養士の方々の熱心なる指導の下に行われ、町内該当乳幼児の九〇％に当る約二百名の赤ちゃんが検診を受け、大変良い成果を納めました。

その中より二十七名の乳幼児を選んて、去る十一月三十日佐呂間町公民館にて、赤ちゃんコンクール最終審査が行われ、町内の医師助産婦、保健婦を審査員として、厳密な審査の結果、男子では幸町の丹羽源吾さんの長男悟ちゃん、又女子では若里の江田定雄さんの長女郁子ちゃんが夫々一位となりました。

尚、入賞者及優良乳幼児は下記のとおりです。

※写真は赤ちゃんコンクール出場者の全員※



明けましてお芽出度う
御座います

町長 船木長一郎



多彩な願望と決意をもつて新しい年を迎えましたことと存じます。

平素町政発展の爲め御協力をお願いしたところ、御心よりお礼を申し上げます。併せて本年も倍旧の御指導御鞭撻を心からお願い申し上げます。

昨年は内外の政局殊の外、混迷多端を極め、今後の政治経済に多くの課題を投げた年でありました。即ち世界の平和をめぐる東西の陣営は熾烈な競争の一途を辿り凡ゆる分野に直接間接の影響を与え、民主主義を否

本町も未だ未解決の事項が

年頭にあたつて

佐呂間町議会議長 香川 嘉太郎



町民の皆様あけましておめでとございます。

輝かしい昭和三十六年の新春を迎えられこの一年の生活設計等を楽しみお話しあふことと存じます。私も地方自治行政に携わる者として新春を迎え、新雪の光

新年おめでとございます

教育長 山口 愛光

「新年おめでとございます」誠にほのぼのとした、のどかな挨拶でありました。これは特に日本人が産み出した言葉だと思われ、そして更に希望をもつて将来、暮らそうとするお互いの入賞した赤ちゃんも次のとおりです。

男子 才一位 幸町丹羽源吾長男悟 才二位 若佐上野繁長男隆 才三位 若佐福本勇一長男一之 第四位 若佐清治長男博彦 才五位 仁倉橋木悦郎長男弘幸

女子 才一位 若里江田定男長女郁子 才二位 若佐山田昭二長女裕子 才三位 永代町藤田清晴長女聖子 才四位 西富萩原和夫長女久美子 才五位 宮前町植田章長女敬子

(敬称省略)

年頭の挨拶

佐呂間町 国保病院長 泰泉寺 寛



町民の皆様、明けましておめでとございます。

御家族皆様揃って御健康で新春を迎えられたことと存じます。昨年度は三、四月を中心として流行性感冒を見、次いで七、八月頃から全体的に猛威を振った小児マスの爆発的発生があり、何と多忙な一年でありましたが、本町に於いては小児マスの発生が一例に終り、然も完全に回復、治療されましたことは誠に幸いであつたと申さねばなりません。

みんなで明るいお正月を△

歳末たすけあい運動の結果

旧暦の一日より十五日まで町内各団体の協力をいたして、実施しました歳末たすけあい運動は、みなさん方の温かい一たすけあいの熱情が結果として大きな成果を収めることができました。中でも宮前町の株式会社天光堂さんでは新品のセーラ服外八六九点、仁倉小学校の深尾政義君、臨本久志君は部落の廃品を回収した

昭和三十六年成人になられる方は一二五八名です

教育委員会では、各自自治会長さんを通じて、調査中でしたが、次の通りまとまりましたのでお知らせします。

佐呂間地区 一七三名
若 佐地区 二五八名
計 四三一名

一月一日 佐呂間公民館(佐呂間地区対象)
一月一六日 若佐公民館(若佐地区対象)に於て成人式が開催されますが、成人の方々の御案内は、年賀はがきをもつてお知らせすることになって居ります。



消防出初式日程
五日 若佐、榮
六日 佐呂間、浜佐呂間

然し新年度はすでに流行性感冒の兆があり、又、昨年もマヒの流行が予想されて居ります。事は皆様の承知の事であり、国、町を挙げて、予防ワクチン接種等、その予防対策に努めて居りますが、何と申しましては、各個人の自覚と注意による予防に優るものはありません。理由なく恐れる必要はありません。皆様の大胆にして、細心の注意としまして、医師の協力によりまして新年を明るく健康に暮らしたいものと思ひます。斯る新年に於きまして、町民の皆様病院と致しまして、私共職員一同その責任の重大なる事を痛感し、又日進月歩の医学の歩みに遅れざる様努力致す決心でございますが、新年も町民各位の協力援助も心からお願ひいたします。

以上、誠に簡単ですが、年頭の所感と致します。

御寄附下さいました義捐金の内訳と配分の結果は次のとおりでございます。

△現金九万五千八百四十二円
△衣料品二千七百七十一円
△米一石四斗三合△麦二石二斗六升合△豆八升五合△ウドン二K△学用品百八△
△配分は一〇八世帯五百五十八人にそれぞれ実情を勘案して按分いたしました。

佐呂間町社会福祉協議会長 菊池周蔵
佐呂間町長 船木長一郎

開設を試む

近時かゝる事態に対応する経営のあり方即ち農業の近代化として、各所に出現してきたのが、共同経営、所謂協業組織、協業経営である本町においても、既に中小家畜を主体とする協業組織が具象化し、其次、その数が拡大されつゝあることは極めて注目すべき事項である。

員会	佐呂間高等学校
員会	佐呂間町農業委
員会	佐呂間地区農業
改良普及所	佐呂間農業協同
組合	若佐農業協同組

前述する如く、今日の農業は、日毎に進歩し、より合理的、近代化の方向に進めなければならぬことは、必定であります。

3 開設場所及時期
イ 開設場所
佐呂間高等学校
ロ 開設時期
自昭和三十六年一

併し、農業の近代的指向は決して、経営諸要件の整備充実だけで、此の成果を期待することは出来ない。何故ならば、近代的整備その

月二十三日
至昭和三十六年二月三日
十二日間
4 講習所長

ものが生産を生み出すものでなく、これらの組織体を最も有機的且合理的に運用する経営者の時代感覚が極めて大切な要件となるわけである。

したがって、農業近代化の件

5 本講習所は次の者をもつて所長とする。
佐呂間農業講習所所長（佐呂間高等学校長）
山崎 弘
受講者の定員及資格要

方向にはより高度な知識をして進歩的な技術の吸収が最も重要な課題となつてきたわけであります。

町においては、愈々農民学習の重要性を痛感し、こゝに佐呂間農業講習所の開設を試み、次の要綱によつて、第一回佐呂間農業講習所を開設する次第であります。

イ 受講者の定員 受講者は六〇人をもつて定員とする

ロ 受講者の資格要件 現在農業に従事し且つ将来も農業人として自営する見込のある農村青年男女とし満年令二十才以上のものを以つて対象とす

昭和三十五年
佐呂間農業講習所
開設要綱
一 開設の目的
6 受講者の推薦及申込
イ 受講者の推薦
当該部落（自治会又

町農業の担手たる農村青年を対象とし、短期学習の場を与え、農業経営に關する進歩的、科学的諸知識を修得せしめ、農民自から経営を近代化し、生活を合理化し農業を企業として運営する能力及自発的実践力ある中堅農

一 農業經濟 六時間 講習内容 (1) 農家經濟と農民生活の動向 (2) 自由貿易と農家經濟の影響 (3) 農畜產物市場のしくみ (4) 生産費調査の意義と調査方法 (5) 農業の近代化と共同經營	(3) 労働の生産性と農機具の經濟的利用方法 (4) 輪作の必要性和その方法 六土壤肥料 五時間 (1) 土壤の構造と肥料の理學性 七共同經營の實際 五時間 (1) 共同經營の實踐の動機と實現迄の進め方
---	---

二酪農経営 六時間 (1)酪農経営近代化の方向はどの進めるか 三家畜の経済検定 六時間	(2)現状と問題点及今後の方向 八生産活動 五時間 (1)農業近代化に伴う共同生産活動のあり方
---	--

(1) 家畜経済検定の必要性 と目的	(1) 九農家簿記 五時間 経営改善と農家簿記の 役割
(2) 経済検定記録の実際の 学習	(2) 簿記貼帖の実際の学習

本町の選舉有權
七、八九五

昭和三十五年九月十五日現在で調製されました基本選挙人名簿は十二月二十日に確定されました、投票区別有権者は下記の通りです。尚本年九月分行なわれる予定の議会議員の選挙にはこの名簿の外に補充選挙人名簿が作られ基本名簿

号	女	計
929	973	1,902
242	250	492
259	245	504
344	336	680
101	101	202
56	45	101
225	237	462
128	129	257
294	283	577

票が出来ませんのであらかじめ選挙管理委員会にある

男	東
富	来
名	倉
	間
	岩
	速
	士
	里

の才になる人、その外
 本名簿から洩れてい
 る人達は選挙の期日が
 告示になると申請をし
 なければなりません。

選挙権は日本国民であ
 って満二〇才になると
 権利がありますが名簿
 登録されませんと投

投票区	部落
第1投票区	佐呂間、西
2	知仁
3	佐呂
4	幌浪
5	富
6	武北
7	
8	
9	若

小林技師(生産活動) 運営委員会を設置し、次

昭和三十四年六月 佐呂「化学肥料の経済的利用と施

肥の合理化、土壤改良の合理的をより推し進める為、

就任
佐呂間町教育委員
一九六一年も静かに明けて

町民の皆さんには、希望に
満ちた輝かしい新春を、お
迎えの事を存じます。不肖
昨年十一月四日附を以つて
当町教育委員会で、社会教
育の仕事をして載いてお

130	120	250
67	70	137
82	79	161
170	161	331
73	65	138
242	237	479
153	167	320
531	5,964	7,835

岩簿を閲覧下さる様普段か
し心にかけて下さい。

よい子の……

新入学の準備

今年四月一日に町内各学
校に新入学する児童につい
ては住民登録により一斉調
査を行い学令簿を作製する
とともに更に各部落自治会
と

長に照合して再確認を求め
て居りましたがこの程その
数が纏りました

武朝富柄啓榮共

大

昭和三十五年度に比べ男では五四名女では六五名計一九名の減少となつて居りこれは中学校の急増に反比例した全国的な傾向であります

は町費とする。

壤検定を実施し、昭和三
五年度（二月―三月迄）
幌谷、浜佐呂間、仁倉、
来各地域を、昭和三五
度（二月―四月迄）は東区
区、西富、富武士、若里
各地域を対象として実施
することとしております。
昭和三十四年度、土地調査

本調査図の利用と生産計画
について御説明申上げてあ
りますので、今年各戸が樹
てられる、生産計画につい
て、此の図面を最も高度に
活用して下さい。

昭和三十五年度調査農家に
ついては、現在求積と作図
の作業を進めておりますの

一年―一年半とする

家に於ては、既に青写真で、四月以降調査、農家に配付する計画である。

十年を越たのでありますが、各町村共今般幾多の問題を残している現状ですが、私も一日も早く佐呂間町の実情を御聞きし乍ら、斯道に

つてみると、生來の淺學、精進致し度考えております。才を痛感するところで御の、町民の皆様の特段な御協力を御願ひ申上げる居ますが、前任者の意志次第で御座居ます。右失礼を以て、綜合上げます。

倉	一五	九二	四
来	八	九	一七
呂間小四	二	四	九
男	二	四	九
女	九	一	七
入学者数	計		
学校名			

をして下さい

う学校への入学手続等がありますので速に教育委員会まで御連絡下さい

一月の管内行事

網走管内青年弁論大会

日時

一月二十二日正午より

易所

佐呂間	七	一	八	三五	興部町	興部公民館
岩	三	四	七		出場人員	
速	三	一	四		各地区成人二名	一般
武士	一	七	一	八		

里 一 五 一六
 佐 二五 二九 五四
 木 二七 二一 四八
 計 一 盞 一 葵 三 三
 上の内訳ですが身体虚弱
 は異常者、盲者らうあ者
 の保護者の方は就学猶余
 は免除、盲らう者は盲ら

四名
 尚大会終了後網走青協評
 議員会を開く
 才四回網走支庁管内スビー
 ドスケート選手権大会
 一月二十二日に決定
 大会要領は未発表

☆ ☆ ☆ ☆

洋裁和裁の入学志願者を
引続き募集しています

十二月一日より開校した一知来技芸分校 和裁
内各技芸学校と裁縫女学 仁倉 〃
は目下順調な授業を続け 幌岩 〃
居りますが、各校とも洋 富武士 〃
洋裁 洋裁 洋裁

科、和裁科とも収容能力 余猶がありますので、農 業	若佐裁縫女学校和裁	洋裁
期のこの季節に洋裁和裁 生活技術と社会教養を身 計	七校	洋裁
て下す	九学級で	洋裁
期間は本年三月末又は四月		

校ともこう師の陳客も充
 満を圖つて居り且月五百円
 という低額な授業料と暖か
 いで學んで下さい
 教室で學んで下さいます
 とつて下さい

網走地方青年婦人生活記録

“新しい農村”

の人は山稼ぎ、女の人はいか。私もその一人である。裁、和裁、編物にと花嫁の冬の生活がまもなく業の冬。この半年朝早くから夜遅くまで、汗まみれにいらいた体を、冬期間の半に休める事も出来ず出稼に行くのである。この冬

越後トシ子

間を家畜などの世話をし、充分体を休め、又訪れ
 春には、精一杯働こう
 活にあこがれて行つてしま
 つては、一本、誰がこゝ

年、不作だ、半作だ、
 できるだけの精一杯の生活
 だろうとも出稼ぎに行か
 ければならない状態にな
 ってしまうのである。来る
 も来る年もこんな苦しい
 活に追いまわされている
 ら、農女性性は、『農村の嫁』
 嫌うのではないでしょう

七、八、九、五、八、

昭和三十五年九月十五日現 票が出来ませんのであらか
じめ選挙管理委員会にある 名簿を閲覧下さる様音致か
ら心がけて下さい。

投票区	部落名	男	女	計
第1投票区	佐呂間.西富.東	929	973	1,902
2	知 来	242	250	492
3	仁 倉	259	245	504
4	浜 佐 呂 間	344	336	680
5	幌 岩	101	101	202
6	浪 速	56	45	101
7	富 武 士	225	237	462
8	北	128	129	257
9	若 里	294	283	577
10	若佐.中園.川西	436	466	902
11	武 士	130	120	250
12	朝 日	67	70	137
13	富 丘	82	79	161
14	栃 木	170	161	331
15	啓 生	73	65	138
16	榮 大 成	242	237	479
17	共 立	153	167	320
計		3,351	3,964	7,895

佐呂間町教育委員会
秋元 実

一九六一年も静かに明けて、町民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えの事と存じます。不肖昨年十一月四日附を以つて、当町教育委員会で、社会教育の仕事をさせて載いておりましたが、実際の仕事に忙しなつてみると、生来の浅学非才を痛感するところで御座居ますが、前任者の意を体し、町及各関係機関との協力提携を得まして、総合的有機的社会教育推進に努

四月一日に町内各学一
学交名
入学者数

校に新入学する児童については住民登録により一斉調査を行い学台簿を作製するとともに更に各部落自治会長に照合して再確認を求めて居りましたがこの程その数が纏りました

この結果によれば昨年度昭和三十五年度に比べ男では五四名女では六五名計一九九名の減少となつて居りこれは中学校の急増に反比例した全国的な傾向であります

佐呂間小	男	四九	女	九七
知来	八	九	一七	
仁倉	一五	九	二四	
浜佐呂間	一七	一八	三五	
幌岩	三	四	七	
浪速	三	一	四	
富武士	一一	七	一五	
若里	一一	五	一六	
若佐	二五	二九	五四	
米	二七	二一	四八	
栃木	二	四		
計	一五	一五	三三	

以上の内訳ですが身体虚弱又は異常者、盲者らうあひ等の保護者の方は就学猶予又は免除、盲者らう者は盲

月一日より開校した 知来技芸分校 和裁

力を盡す所存で御座居ます
に於ても法則化して既に
は、四月以降調査、農家に
配付する計画である。

仁倉 町内各技芸学校と裁縫女学
校は目下順調な授業を続け
て居りますが、各校とも洋
裁科、和裁科とも収容能力
に余蘊がありませんので、農
閑期のこの季節に洋裁和裁
の生活技術と社会教養を身
につけて下さい。

仁倉 七校 九学級で
計 七校 九学級で
期間を本年三月末又は四月

栃木青年団
越後トシ子

一月の管内行事
 網走管内青年弁論大会
 日時
 一月二十二日正午より
 場所
 興部町 興部公民館
 出場人員
 各地区成人二名 一般
 四名
 尚大会終了後網走青協評
 議員会を開く
 才四回網走支庁管内スビー
 スケート選手権大会
 一月二十二日に決定
 大会要領は未発表

男の人は山稼ぎ、女の人は
 洋服、和裁、編物にと花嫁
 修業の冬の生活がまもなく
 訪れる。この半年朝早くか
 ら夜遅くまで、汗まみれに
 働らいた体を、冬期間の半
 年に休める事も出来ず出稼
 ぎに行くのである。この冬
 期間を家畜などの世話をし
 て、充分体を休め、又訪れ
 る春には、精一杯働くよう
 に出来ないものでしょうか
 毎年、不作だ、半作だで、
 食うだけが精一杯の生活
 にどうしても出稼ぎに行か
 なければならぬ状態にな
 ってしまうのである。来る
 年も来る年もこんな苦しい
 生活に追いまわされている
 から、農女性には、『農村の嫁』
 を嫌うのではないでしょう
 か。私もその一人である。
 ロケットジェット機が発射
 し、人間が月旅行に出かけ
 ようかと言う昨今でありな
 がら、太陽相手の農業生活
 に不満を感じるのである。
 しかし、このまゝでよいの
 であるうか。農村に生まれ
 農村に育ちながら、農村を
 知らない、はなやかな都会生
 活にあこがれて行つてしま
 つたなら、一体、誰がこれ
 からの農村を笑きあげるだ
 ろう。私達若い者でなければ
 出来ないはずだ。若者同
 志、たがいに研究を重ね、
 一歩／＼新しい農村にしな
 ければ余裕ある生活はでき
 ない。私達女性も農村から
 逃げようと考えず自から進
 んで研究しなければ……